

2025 年 12 月 15 日

都道府県卓球協会・連盟 御中

事業・普及部 蓑島 尚信

新設大会およびリニューアル大会の重要事項抜粋

2025 年度第 3 回理事会において承認された新設大会およびリニューアル大会について、重要事項を抜粋した資料となります。

第 10 回全日本ラージボール卓球選手権大会（シングルス部）

第 10 回全日本ラージボール卓球選手権大会（ダブルス部）

開始年度：2027 年度

開催時期：2027 年度の金土日 3 日間

重要事項抜粋

説明

【大会名】

第 10 回全日本ラージボール卓球選手権大会
（シングルス部）

第 10 回全日本ラージボール卓球選手権大会
（ダブルス部）

【開催地】

（シングルス部）は全日本ラージの割当ブロックをスライドする形で、持ち回り開催とする。

（ダブルス部）は全国ラージの割当ブロックをスライドする形で、持ち回り開催とする。

【種目】

年代の区分は変更なし。

【参加資格】

（シングルス部）と（ダブルス部）の 2 大会それぞれに出場可能。

1 大会 1 種目のみ出場可能。

【参加枠】

一般区分の会員登録数順位に基づく。

全日本ラージボール卓球選手権大会と全国ラージボール卓球大会 2 大会を、左記のように変更します。

回数は、2 大会とも第 9 回全日本ラージボール卓球選手権大会を引き継ぎます。

2027 年度全日本ラージの割当ブロックは近畿ブロックです。

2027 年度全国ラージの割当ブロックは東海ブロックです。

（ダブルス部）に男女ダブルスを追加します。当該種目は、2017 年度まで実施実績がありますので、新設ではなく復活となります。

（シングルス部）と（ダブルス部）の 2 大会それぞれに出場可能です。

開催日程が重ならないよう調整します。

シングルス種目は今まで通りとして、ダブルス種目は 1 大会で男女ダブルスと混合ダブルスがありますが、より多くの選手に出場機会を与えるために 2 種目出場は不可とします。

ステージ方式でタイムテーブルを検証し、3 日間で実施可能な試合数から逆算して参加枠を決定しました。

開催地増枠は +20 でしたが、（シングルス部）は +9、（ダブルス部）は +8 とします。

平均して全種目 +1 という考え方です。